

川の声

肝属川情報紙第 51 号

平成 23 年 9 月 発行

国土交通省大隅河川国道事務所

TEL . 0994 - 65 - 2541

<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>

川の急激な増水には気をつけよう！

今年の梅雨は連日大雨が降り、鹿屋市の降水量でみても、梅雨期の5月23日から6月28日までのわずか36日間に、年間降水量のおよそ半分(約1,100mm)の量となる雨が降り、鹿児島県内各地で家屋浸水や土砂災害などの被害をもたらしました。梅雨が明けてからは晴天時が続き、毎日のように30度を超える茹だるような暑さが、まだまだ続いていますね。これも「地球温暖化」による「異常気象」の影響なのではないでしょうか？

今年は特に多くの熱中症患者が出たとのこと。地面や道路をサーッと冷やしてくれるような夕立が降ってこないかなと思いますよね。でも、これが、短時間の間に集中して激しく降る「局地的大雨」「集中豪雨」ということになると状況が違います。このような雨の場合、川は一気に増水しますので、川遊びをしていて気づかずに逃げ遅れるといったような水難事故にもなりかねません。これからも川に行く時には、下の『川に行く時の約束』を心に刻み、川が増水するような時は、決して川で遊んだり、近づいたりしないようにして下さいネ。

なお、大隅河川国道事務所のHP(<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>)のトップページに【河川水難事故防止川で安全に楽しく遊ぶために】という題名で「川が増水に対する注意情報」を掲載していますので、ご覧になり、参考にしてください。

～川に行く時の約束～

★以下のような時に、川に近づいたり、遊んだりすると川に飲み込まれる可能性があるので川から離れよう！！★

①雨が降り始めた時

【どうしてなの？】

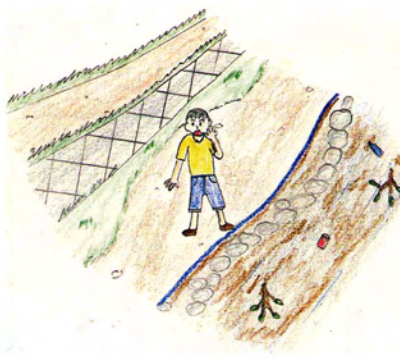
雨が降ると急に川の水位(水かさ)が増えたり、堤防の草やコンクリートブロックは滑り易くなり、怪我をする可能性があるから



②にごった水(茶色の水)が流れていて、水面が波をうっている時

【どうしてなの？】

普段に比べ、川の水の力は強くなっている可能性があるから



③雨は降っていないが、いつもより川の水位(水かさ)が高いと思うとき

【どうしてなの？】

上流で雨が降り続けていることが原因で、水位が普段より高いことが想定される。そのため、普段に比べ、川の水の力は強くなっているから



平成22年の肝属川の水質について

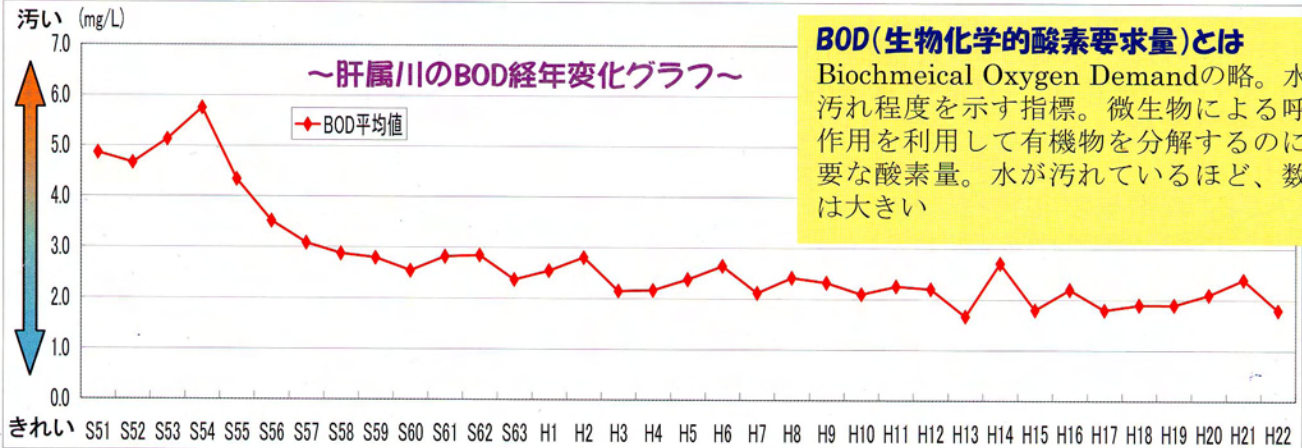
平成22年の肝属川のBODから見た水質は、本川上下流及び串良川的环境基準地点(3地点)の全てで、基準を満足しました。

肝属川上流の鹿屋市街地部の水質に関しては、平成20年4月にBOD値:5mg/lから3mg/lに基準を引き上げて以降、初めて環境基準値を満足したことになります。

但し、BODによる水質ランキングでみると、九州内の一級河川26河川の中で、昨年の26から1つ順位を上げただけであり、更なる水質改善が望まれます。

Q: 水質ランキング(順位)とは?

A: 国が管理する九州内の一級河川20水系26河川を対象に水質の汚れ具合の指標である「BOD」という値を以て、数値の小さい(水質がきれい)方から順番にランキング付けを行ったもの。集計結果をまとめるのに1年を要するため、発表は1年遅れの平成22年が最新年となる。



BOD(生物化学的酸素要求量)とは

Biochemical Oxygen Demandの略。水の汚れ程度を示す指標。微生物による呼吸作用を利用して有機物を分解するのに必要な酸素量。水が汚れているほど、数値は大きい

肝属川の水質は、昭和50年前半頃はBOD値で5.0mg/l前後を推移していましたが、ここ最近5ヶ年(H17~H21)は、BOD値で2.0mg/l前後と、昔に比べると格段に改善されています。これも「肝属川をきれいにしたい」、「汚れた水はなるべく川に流さない」といった考え方やそのための行動が、流域に住むみなさんに広がってきたことが大きく寄与しているものと思います。しかし、私たちのふるさとの川である肝属川が、九州内の河川の中で『きたない方の川』という不名誉なレッテルを貼られた状況を黙って見過ごす訳にはいきません。現在、国土交通省では、肝属川の中で一番水質の悪い鹿屋市街地部の水質改善を図るため、第二期水環境改善緊急行動計画(清流ルネッサンスII)に基づき、県・市・地域住民と連携して、下水道整備、合併浄化槽の普及、家畜排泄物対策、河川の水質浄化施設整備などの取り組みを実施しているところですが、肝属川の水質を今以上に良くするためには、皆様のご協力が必要です。

皆さんも「家庭でも出来る工夫」に心掛けて頂き、来年こそはベスト1位とは行かなくても少しでも上位に入れるよう、一緒に頑張りましょう！

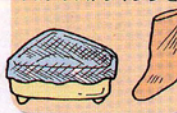
家庭でも出来る工夫

私たちの日常生活においても汚れを少しでも出さないように工夫すれば川はきれいになりますよ。以下に家庭でも出来る工夫として、1例を紹介します。ぜひ、ご家庭でも実践して下さい。

汚れた食器は、紙などでふきとってから洗おう



台所の三角コーナー排水口には、ネットやストッキングを



生ゴミは肥料にしよう



油は新聞紙などに吸い込ませて捨てよう



九州内一級河川の水質BOD平均値水質ランキング

順位		河川名 <small>※は支川を示す。</small>	調査箇所		平成22年			平成21年
H22	H21		地点	県名	平均値	BOD平均値の範囲	BOD 75%値	BOD 平均値
1	1	川辺川(球磨川)※	5	熊本県	0.5	0.5 ~ 0.5	0.5	0.5
2	4	小丸川	2	宮崎県	0.5	0.5 ~ 0.5	0.6	0.6
3	2	五ヶ瀬川	2	宮崎県	0.6	0.6 ~ 0.6	0.5	0.6
4	2	蔵木川(松浦川)※	3	佐賀県	0.6	0.5 ~ 0.6	0.6	0.6
4	11	川内川	7	鹿児島県	0.6	0.6 ~ 1.7	0.6	1.0
4	5	本庄川(大淀川)※	3	宮崎県	0.6	0.5 ~ 0.7	0.6	0.7
7	6	球磨川	7	熊本県	0.6	0.6 ~ 0.7	0.7	0.7
8	7	菊池川	5	熊本県	0.7	0.6 ~ 0.8	0.7	0.8
9	11	山国川	6	福岡県 大分県	0.7	0.6 ~ 0.8	0.8	1.0
10	9	番匠川	3	大分県	0.8	0.6 ~ 1.0	0.8	0.9
11	8	白川	3	熊本県	0.8	0.7 ~ 0.9	0.9	0.8
12	10	緑川	4	熊本県	0.9	0.7 ~ 1.1	1.0	0.9
13	16	松浦川	4	佐賀県	1.0	0.7 ~ 1.4	1.1	1.1
13	15	大分川	4	大分県	1.0	0.8 ~ 1.1	1.1	1.1
13	16	嘉瀬川	4	佐賀県	1.0	0.6 ~ 1.6	1.1	1.1
16	14	本明川	4	長崎県	1.0	0.8 ~ 1.3	1.2	1.1
17	21	犬鳴川(遠賀川)※	2	福岡県	1.1	1.3 ~ 1.4	1.3	1.4
17	11	筑後川	12	福岡県 大分県 熊本県	1.1	0.7 ~ 1.6	1.3	1.0
17	23	大淀川	7	宮崎県	1.1	0.6 ~ 1.7	1.3	1.6
20	18	大野川	3	大分県	1.2	0.7 ~ 1.5	1.0	1.3
21	19	矢部川	3	福岡県	1.3	1.0 ~ 1.4	1.4	1.3
22	20	牛津川(六角川)※	3	佐賀県	1.4	0.7 ~ 2.3	1.7	1.3
23	24	彦山川(遠賀川)※	3	福岡県	1.4	0.8 ~ 1.9	1.8	1.8
24	21	六角川	4	佐賀県	1.5	0.9 ~ 2.2	1.8	1.4
25	26	肝属川	4	鹿児島県	1.8	1.0 ~ 2.5	2.0	2.4
26	25	遠賀川	5	福岡県	1.8	1.3 ~ 2.5	2.3	1.9
平均					1.0		1.1	1.1

(報告下限値を0.5mg/lとして集計)

評価方法: 順位は、BOD平均値の小さい順である。BOD平均値が同じ場合は、75%値により評価している。

肝属川の**こと**について、一緒に**学ぼう** (^o^)

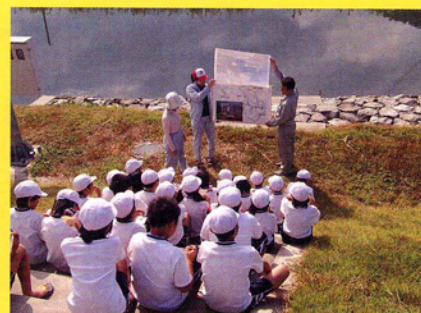
下のような内容を中心に肝属川に関するお話や調査指導を行います。いつでも学校、公民館、地域団体などへ伺いますので、気軽に依頼して下さい。
依頼料は無料です。子ども達の総合学習や育成の場としてご活用下さい。

講座名	講座名
肝属川の河川整備について	肝属川にある堤防や水門、樋管、護岸など色々な構造物の役割や重要性を紹介
肝属川の防災、利水、環境について	防災上、重要な情報の取得方法や防災用語の意味、肝属川の利水・環境など生活との関わりを交えながら紹介
肝属川の水質・水生生物調査について	簡易な水質分析器具を用いた水質調査や魚・エビ類・水生生物などの生き物調査を現地で実施し、実体験をとおして学ぶ

* 上記に示す講座内容は一例を示しているものであり、依頼者の要望に応じた講座内容に変更することも可能です。お気軽にご相談下さい。

平成10年度から実施。平成22年度は7講座、延べ人数にして約300人の方が受講しました。

これまでに実施した出前講座のようす



【肝属川の講話】

肝属川のなりたちや過去に発生した水害、肝属川の上流～河口までの様子、水質、生き物、防災、地域の活動など肝属川に関わる色々な話を大型スクリーンを用いての講義や現地に出向いての講義を行います。

【水質調査】

自分たちの身近な川へ出向き、パックテストという簡易水質調査器具を用いて、その川の水質を調べたり、透視度計を用いて、川の水の透明さを自らの目で見るといった野外体験講座も行っています。



【簡易水生生物調査】

自分たちの身近な川へ出向き、川に生息する生き物を採取し、この生き物は何なのかを図鑑で調べて、川に生息する生き物を学ぶなどの野外体験講座も行っています。【網やバケツなどの容器、図鑑などは、当方で全て準備】



国土交通省 大隅河川国道事務所のHP
(アドレス: <http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>)

ここを押すと過去に行ってきた出前講座が写真付きで紹介しているよ。また、申し込み用紙も入っているよ。



出前講座のお申し込み・お問い合わせはこちらまで
大隅河川国道事務所 調査第一課 原田
TEL 0994-65-2993 FAX 0994-65-9630

肝属川の水質 お近くの川の流れ具合です

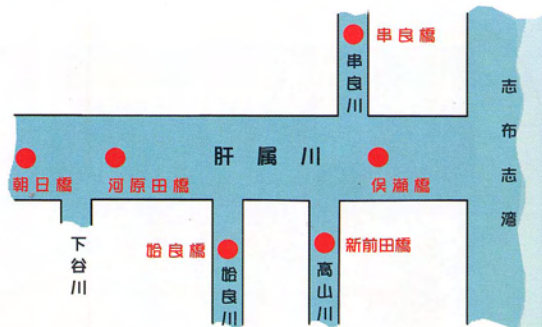
BOD (生物化学的酸素要求量) : 微生物が汚れを分解するときに必要な酸素量。汚れているほど、値が大きい。
水質状況 (BOD値)

市・町	調査地点	7月	8月
鹿屋市朝日町	朝日橋	1.8	0.9
鹿屋市川東町	河原田橋	1.4	1.7
鹿屋市吾平町	始良橋	未測定	0.5未満
肝付町	新前田橋	未測定	0.5未満
鹿屋市串良町・東串良町	串良橋	0.8	0.7
全箇所合流後	俣瀬橋	未測定	0.7

数値の目安

- 1以下: 人為的汚染のない川
- 2以下: 泳げる。ワカニ、イワシの生息
- 3以下: アジの生息
- 5以下: ヌ、ワケの生息
- 5以上: トミミ、マヒルビの生息

俣瀬橋、始良橋、新前田橋は
3ヶ月に1回(2.5.8.11月)測定



あとがき

ジメジメと蒸し暑かった梅雨がようやく終わったかと思うと、今度は連日猛暑が続く暑い日が続きますね。みなさんも水遊びや涼みへ川に出かけることが多くなることでしょうね。そこで今回の「川の声」では、水に関する話を中心に作成しました。特に初面でも記載している『集中豪雨による急激な河川の増水』には、みなさん十分に注意して下さい。

よりよい川づくりを行うには、みなさんの川に対する思いや、川づくりへの意見が必要です。どんどんご意見をお寄せください。

*肝属川に関する意見、質問、何でも…
〒893-1207 肝付町新富1013-1
大隅河川国道事務所 調査第一課 (東、原田)
tel:0994-65-2993
fax:0994-65-9630
<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>
e-mail: osumi@qsr.mlit.go.jp